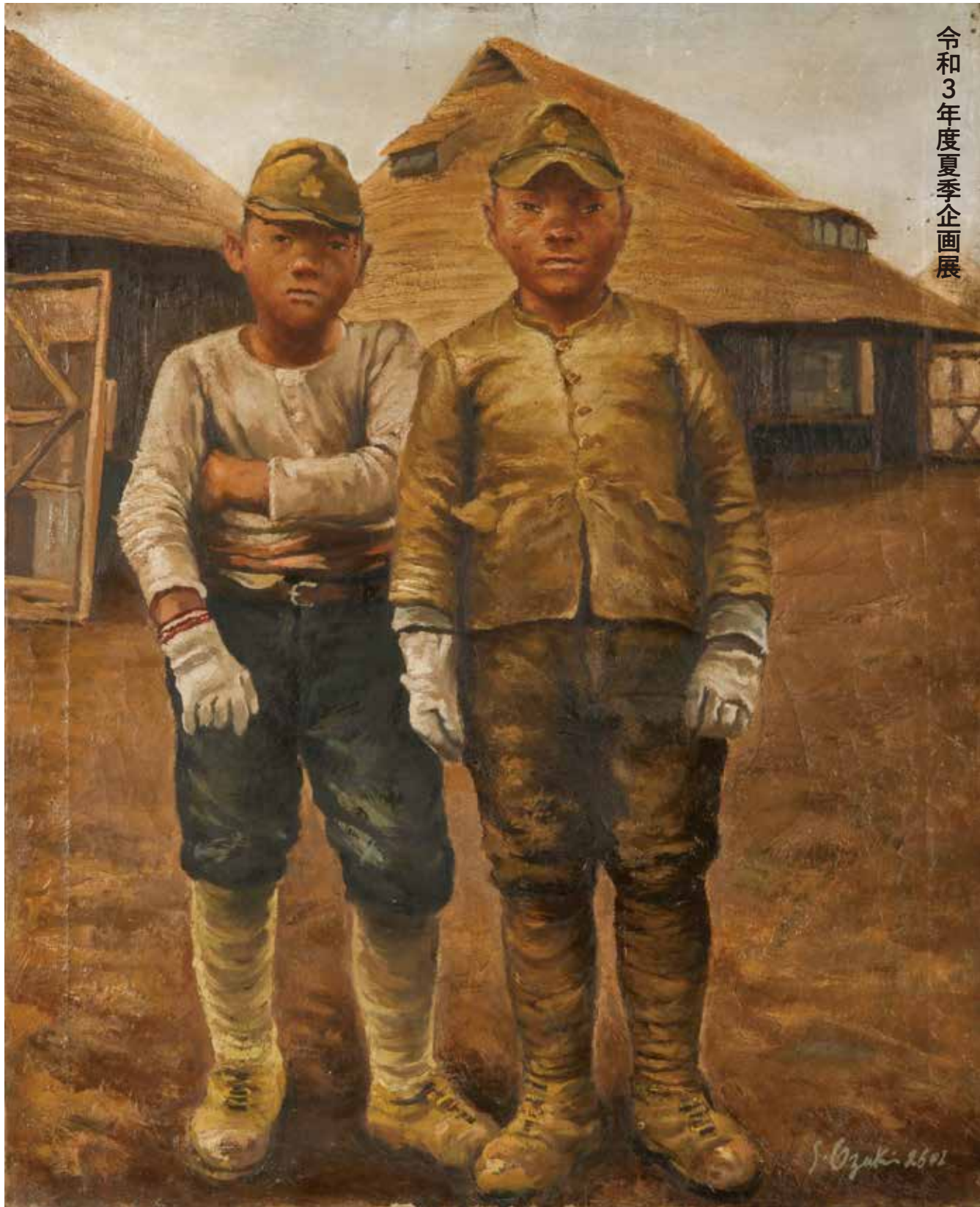


令和3年度夏季企画展



S.Ozaki 《無題(青少年義勇軍の訓練生二人)》 1941(昭和16)年(水戸市内原郷土史義勇軍資料館蔵)

青少年義勇軍が見た満州

創られた
大陸の夢

令和3年(2021)

7月10日(土)～8月22日(日)

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)

休館日：月曜日(8/9は開館)、8/10(火)

長野県立歴史館

千曲市屋代260-6(科野の里歴史公園内)
TEL.(026)274-2000
<https://www.npmh.net/>

●交通案内 長野自動車道「更埴」ICから車で5分。しなの鉄道「屋代」駅、「屋代高校前」駅から徒歩25分。

主催：長野県立歴史館

後援：(公社)信濃教育会、信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、読売新聞長野支局、毎日新聞長野支局、産経新聞長野支局、中日新聞社、長野市民新聞社、市民タイムス、市民新聞グループ(7紙)、長野日報社、南信州新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、(一社)長野県ケーブルテレビ協議会、FM長野、FMぜんこうじ、屋代有線放送電話農業協同組合、(公財)八十二文化財団

観覧料

区分	企画展	企画展+常設展	常設展 講演会・シンポジウム
一般	300(200)円	500(400)円	300(200)円
大学生	150(100)円	250(200)円	150(100)円

()内は20名以上の団体料金。

・高校生以下は無料です。

・障がい者手帳などの交付を受けている方と同伴の介護の方は無料です。

・お得な年間パスポート(1,500円)も販売しています。

*今後の状況により中止、延期、または人数制限等をおこなう場合があります。詳しくは当館公式サイトでご確認いただくか、お電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ●TEL.026-274-3991(総合情報課)

青少年義勇軍が見た満州—創られた大陸の夢

長野県の満蒙開拓移民数は3万数千人、そのうち青少年義勇軍が約7000人で全国一です。背景には地域の経済的要因に加え、県からの割当充足のための学校や市町村の勧めや地域の支援、メディア等によって、満州への夢を持った少年たちの決断がありました。

国策によって夢を持たされ、厳しい現実に向き合いつつも懸命に生きた少年たちの姿から、教育の意義や平和を追い求める大切さを考えてみたいと思います。



満州国旗（諏訪市博物館蔵）



拓け満蒙 昭和13年7月号
(当館蔵)



万能（水戸市内原郷土史義勇軍資料館蔵）



満洲開拓青年義勇隊
課外読本 巻一
(満蒙開拓平和記念館蔵)



宮下功「満洲紀行」
(飯田市歴史研究所蔵)



「見事なキャベツ」（熊谷元一写真画館蔵）



「ソ連参戦の日」三石忠勇画（佐久市川村吾蔵記念館蔵）



「興安丸」（模型）（舞鶴引揚記念館蔵）

関連イベント等 ※会場：当館講堂

■講演会「青少年義勇軍になる『鋤の戦士』の素顔」

日時：7月18日（日）13:30～15:00
講師：伊藤純郎氏（筑波大学教授）

■シンポジウム「義勇軍体験の継承」

日時：8月7日（土）13:30～15:30
講師：寺沢秀文氏（阿智村満蒙開拓平和記念館館長）
飯島春光氏（長野県歴史教育者協議会副会長）

■特別親子映画会

アニメ「蒼い記憶—満蒙開拓と少年たち—」
日時：8月1日（日）13:30～15:00

各定員80名 事前申込制

※申込方法は当館HP、またはお問い合わせください。（TEL.026-274-3991 総合情報課）
講演会・シンポジウムの聴講には常設展観覧料が必要です。映画会・平和学習会は参加無料です。

■親子で知ろう!考えよう!夏休み平和学習会 ※県庁地域福祉課主催

日時：7月24日（土）13:30～14:30

第一部 「青少年義勇軍が見た満州」

講師：大森昭智（県立歴史館専門主事）

第二部「元ゼロ戦パイロット 原田要さんから学んだ 戦争と平和への思い」

講師：宮尾哲雄氏
(映画監督、フリーディレクター)



長野県立歴史館

千曲市屋代260-6(科野の里歴史公園内) TEL.(026)274-2000 <https://www.npmh.net/>
●交通案内 長野自動車道「更埴」ICから車で5分。しのの鉄道「屋代」駅、「屋代高校前」駅から徒歩25分。